

九州大学ビーチバレーボール男子選手権大会  
兼 2026 全日本ビーチバレーボール九州大学予選会 開催要項  
BEACHVOLLEY COLLEGE TOURNAMENT

主催 日本ビーチバレー連盟（公益財団法人）日本バレーボール協会 全日本大学バレーボール連盟  
主管 九州バレーボール連盟 九州大学バレーボール連盟 鹿児島県バレーボール協会  
日時 令和8年7月11日（土）10時集合（スタッフ、参加者全員で会場設営、その後予選開始）  
12日（日）9時集合（試合開始9時30分）  
会場 大崎町ビーチスポーツ専用競技場（大丸地区農業構造改善センター前）  
〒899-7304 鹿児島県曽於郡大崎町横瀬 1652 番地 1

競技方法 2026 年度（公財）日本バレーボール協会 2 人制ビーチバレーボール競技規則による。

- ・ 1 セットマッチのとき、2 点差がつくまで行う。
- ・ 3 セットマッチのとき、1, 2 セット目は 23 点、3 セット目は 17 点打ち切りとする。
- ・ 準決勝より前の試合は 28 点 1 セットマッチで行う。
- ・ 準決勝以降は 21 点 3 セットマッチ（3 セット目は 15 点）で行う。
- ・ 決勝は 3 セットマッチの場合は、2 点差がつくまで行う。

競技に関する設定時間等

- ・ 前試合終了 10 分後にマッチプロトコルを行う。
- ・ 前試合終了から次のマッチプロトコル開始までの具体的な時間は学連委員、または審判員から通知する。
- ・ 試合進行状況によっては、コートを変更して試合を行う場合もあるため、他コートの進行状況にも注意しておくこと。
- ・ 準々決勝以降の連続試合の場合は原則として前試合終了 20 分後にマッチプロトコルを開始する。
- ・ 公式練習は試合開始前に試合が行われるコートで、両チーム合同で 3 分間の公式練習が与えられる。
- ・ ペアは 1 セットにつき 1 回のタイムアウトが認められる。
- ・ 準決勝以降はテクニカルタイムアウトを実施する（第 1, 2 セットで両ペアの得点合計が 21 点に達した時に 30 秒間のテクニカルタイムアウトが認められる）。

使用球 （株）ミカサ製（BV550C-WYBR）

申込先 〒861-8038 熊本市東区長嶺東 6-27-19 寺田 健次郎 宛

TEL 090-8419-8289

参加料 1 ペア 6,000 円

下記口座に振込み、その領収書コピーを同封し申込む。これがない場合は無効とする。

振込みに際し、個人名と大学名（複数チームは A, B, C, D, E）を明記する。

振込先 熊本銀行 託麻支店 普通預金 3029169

九州大学ビーチバレーボール委員会 代表 寺田 健次郎

申込締切 令和8年6月19日（金） 必着（郵送）

- 参加資格
1. 九州大学バレーボール連盟に加盟する大学に在籍していること。
  2. 選手は九州大学バレーボール連盟、日本ビーチバレー連盟、または JVA の加盟登録選手であること。
  3. 出場ペアは 1 大学各 5 チームまで参加可能とする。
- 抽 選
- 九州大学バレーボール連盟ビーチバレーボール委員会の責任において行う。  
※組み合わせについては7月初旬に九州学連 HP に掲載予定。  
前年度ベスト4（大学）のチームは決勝トーナメントにおいてシードとする。
- 留意事項
- I 九州学連ホームページよりダウンロードした所定の大会申込書を用い1通作成のうえ上記の申込先まで郵送のこと（参加料の領収書コピー含む）。  
あわせて、JVA 加盟登録リストのコピー1部を同封すること。
  - II ペア構成について選手は2名とする。ただし、補欠選手として1名の登録を認める。  
正規選手の怪我や病気の場合に限り補欠選手の出場も認める。  
申込書には3人の顔写真（3×4）を必ず添付すること。
  - III 申込後に棄権する場合は、必ず上記代表に連絡承認を得ること。  
（無通告で棄権の場合は、当該大学を一年間出場停止処分とする。）
  - IV 選手は大会前に健康診断を受けること。競技中の負傷は主催者で応急処置は行うが、それ以降の責任は負わない。砂の温度が非常に高くなる恐れがあるため、サンドソックスなどの使用を適宜認める。
  - V ユニフォームは、チームで同一色、同一デザインに統一すること。
  - VI 学生役員について、ラインジャッジ2名・点示2名は参加ペアの分担で行う。  
第1試合のオフィシャルは第3試合のペアが行う。第2試合は第1試合の両ペア、第3試合目以降は敗退したペアが次の試合のラインジャッジ（勝ちペアは点示）を行う。  
（試合の進行状況によって勝敗に関係なく各大学、各ペアに協力を依頼することがある。）
  - VII 天候の乱れ、不慮の事情が発生した際は、選手の安全を第一に考え大会本部が試合時間の調整、ルールの変更を行う場合がある。台風等の影響が予想される場合は、早い段階で中止・延期を判断し、参加大学へ連絡を行う。
  - VIII この大会で出場権を得た2チームを、「アクティオ杯 ビーチバレージャパンカレッジ 2026 第38回全日本ビーチバレーボール大学選手権大会（8月4(火)～6(木)開催地：神奈川県川崎市）」に派遣する。